

大泉

それぞれの持ち味

副校長 尾崎 承子

上校庭に立ち、耳を澄ますと、「ボッポッポー」という緩やかな鳴き声の中に、「クックグッググー」という歯切れのよい鳴たちの鳴き声が聞こえてきます。その鳴き声の重なりや、共に餌をついぱむ姿を見ていると、仲間とまとまって過ぎている土鳩（ポツポツボー）と、警戒心の強い山鳩（クークー グッググー）が、それぞれの役割を果たしているように見えます。

四月にもお知らせしました通り、本校は、東京都のモデル事業として、今年度から二年間は二人副校長制となります。先任の武井副校長と、それぞれの持ち味を生かしながら、風通し良く力を合わせて参ります。何かありましたら、安心してどちらへでもお話ください。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、目を校内に移すと、副校長だけでなく、様々なところで、それぞれの持ち味が生かされているように思います。本校には、通常の学級、五組、ことばの教室、いざみ学級、事務室、主事室、給食室があり、職員たちは、それぞれの得意とする場で力を発揮しています。さらに、目を各学級に移すと、その中には、自分の持ち味を生かしている児童

＜発行＞練馬区立大泉小学校
＜所在地＞練馬区東大泉 4-25-1
TEL 03-3924-0144
FAX 03-5387-2092



教職員の紹介		学校評議員の紹介											
五・六年生と五組児童の英語担当		坂貫加川小内田和田											
ALTセレスティア担当		田井藤村林直武友櫻厚光勝哉彦泰子平雄											
学習支援員 中澤美鈴先生		様様様様様様											
二人の教職員が着任しました。		学校運営について年三回アドバイスを頂きます。宜しくお願いします。											

5月の行事予定

《5月の生活目標》
「すすんでいいさつや返事をしましょう」

あいさつや返事をしていますか。

学校の生活は「おはようございます。」

「あいさつに始まって「さようなら。」といふあいさつに終わります。明

るく元気なあいさつは相手も自分も

気持ちが元気になります。あいさつはお

互いを確認し合い、人ととのコミュニケーションの中でとても大切な役割を果

たします。

また、学校での生活では「ありがとうございます。」「お願いします。」とい

った場面も多くあります。何かしてもら

うことが当たり前のではなく、相手へ

の感謝の気持ちを忘れず、自然とお礼の

言葉が言えるような児童に育つてほしい

と考え、指導をしていきます。

自分からあいさつができる児童がとて

も増えてきました。立ち止まって目を合

わせ、気持ちが伝わってくるあいさつが

できる児童が見られるようになつてきま

した。一方、まだ恥ずかしくて照れてし

まつたり、自分からあいさつすることが

習慣化していない児童もいます。

学校では元気なあいさつができるよう

に、職員も子供たちに元気よくあいさつ

をしていきたいと思つていています。

大泉小では年間三回あいさつ運動月間

を行います。三年生以上の子供たちから、

「あいさつ応援隊」を募集し、朝教員と

一緒にハイタッチ運動をします。校内に

元気なあいさつの声が響くよう、ご家庭

でも声かけをお願いいたします。

31日	30日	27日	26日	25日	24日	23日	20日	19日	18日	17日	16日	15日	14日	13日	12日	11日	10日	9日	8日	7日	6日	5日	4日	3日	2日
(火)	(月)	(金)	(木)	(水)	(火)	(月)	(金)	(木)	(水)	(火)	(月)	(金)	(木)	(水)	(火)	(月)	(火)	(月)	(火)	(月)	(火)	(月)	(火)	(月)	(火)
遠い新個人面談じめ調査(五)	読書会(5)	内個体力テスト	下内人面談(1)	人面談(1)	人面談(1)	人面談(1)	人面談(1)	人面談(1)	人面談(1)	耳鼻科検診(2)	耳鼻科検診(2)														
ALTセレスティア担当	いざみ学級の通級児童担当	マリアノ先生	五・六年生と五組児童の英語担当	坂貫加川小内田和田																					
遠い新個人面談じめ調査(五)	読書会(5)	内個体力テスト	下内人面談(1)	人面談(1)	人面談(1)	人面談(1)	人面談(1)	人面談(1)	人面談(1)	耳鼻科検診(2)	耳鼻科検診(2)														

あいさつや返事をしていますか。
学校の生活は「おはようございます。」
「あいさつに始まって「さようなら。」といふあいさつに終わります。明るく元気なあいさつは相手も自分も気持ちが元気になります。あいさつはお互いを確認し合い、人ととのコミュニケーションの中でとても大切な役割を果たします。

また、学校での生活では「ありがとうございます。」「お願いします。」といつた場面も多くあります。何かしてもらおうことが当たり前のではなく、相手への感謝の気持ちを忘れず、自然とお礼の言葉が言えるような児童に育つてほしいと考え、指導をしていきます。

自分からあいさつができる児童がとても増えてきました。立ち止まって目を合

わせ、気持ちが伝わってくるあいさつができる児童が見られるようになつてきました。一方、まだ恥ずかしくて照れてしまつたり、自分からあいさつすることが習慣化していない児童もいます。

学校では元気なあいさつができるようになります。職員も子供たちに元気よくあいさつをしていきたいと思つていています。

大泉小では年間三回あいさつ運動月間を行います。三年生以上の子供たちから、「あいさつ応援隊」を募集し、朝教員と一緒にハイタッチ運動をします。校内に

元気なあいさつの声が響くよう、ご家庭でも声かけをお願いいたします。

(平良)

五月

ようこそ大泉小へ！

新しく大泉小へ赴任した教職員です。

☆小平市の小平第十一小学校から異動してきました、益子です。緑豊かで、あちこちに歴史を感じる校舎と元気な挨拶のできる子どもたちがいるすてきな学校に来ることができてうれしく思います。よろしくお願ひいたします

(益子茂子)

☆五組担任になりました、山中麻衣です。今年度より教員生活がスタートしましたので、何かとお世話になることが多いため、元気いっぱい学校生活を送つて参りますのでどうぞよろしくお願い致します。

(山中麻衣)

☆大泉第二小学校から来ました。元気いっぱい、明るい大泉小の皆さんと会えるのをとても楽しみにしていました。児童の皆さん、保護者の皆さん、どうぞ宜しくお願ひいたします。

(森本初江)

☆本年度、学力向上支援講師としてお世話になります。元気で明るい挨拶が響く三年生から六年生までの子ども達と楽しく学習していきたいと考えています。どうかよろしくお願ひいたします。

(日高寿成)

☆用務の篠原くみです。児童の皆さんが、安心して気持ちよく学校生活がおくれるように、一生懸命お掃除したり、お花を飾ったり、植えたりして、学校の美化に努めたいと思います。どうぞ宜しくお願ひします。

☆区内の関町小学校から参りました事務補助員の菊地孝子です。児童の皆さんが楽しく学校生活を送れるように事務室から一生懸命にバックアップに努めたいと存じます。どうぞよろしくお願ひいたします。

(篠原くみ)

☆心の相談員として大泉小のお仲間に入っていました。不安や悩み事の相談だけでなく、皆さんの「ホットできる場所」として開いていければと思います。どうぞよろしくお願いします。

(菊地孝子)

☆いづみ学級に学校生活支援員として入ることになりました。いろいろな学校から通つてくる子供達も大泉小学校で安心して過ごせるように努めたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

(佐藤ちはる)

☆こんなちは！セレステです。私はアメリカに住んでいます。私は、日本で英語を六年くらい教えています。子供が大好きです。英語の勉強をいっしょに楽しみましょう。

(セレステ マリアノ)

地域班集会・地域班下校

オリンピックについて パラリンピックについて

五月十一日、地域班集会・地域班下校が行われます。詳細につきましては、保護者の皆様當てに別途プリントをお配りしますので御覧ください。

子供の安全が脅かされている昨今、地域でのつながりは必要不可欠となっています。心がつながり合い、みんなで守り合える環境を作ることが大切です。

学校では、あいさつを生活指導の最重点課題として取り組んでいます。自分から気持ちの良い挨拶をすることで、守つてもらえる環境を作つていただけると想えます。挨拶を交わせる間柄になるからです。挨拶を守つてもらえる。また、挨拶の飛び交う地域の雰囲気が犯罪の未然防止につながると考えます。

地域班集会は、子供と大人が顔見知りになる一つのチャンスです。挨拶にとどまらず、いけないことをしている時には遠慮せずに注意を、よい行いには讃めています。また、運動会や展覧会、その他の行事でも応援、声かけをしていただけます。どうぞよろしくお願いします。

人間

学校の保護者はもちろんですが、学校OBの方、また、おじいちゃんおばあちゃんなど暖かい挨拶の出来る地域が理想です。今年度から、地域パトロールも始まるようです。学校の枠を離れ、みんなで意識して素敵な地域を創つていただきたいです。

地域班集会の後は、地域班で下校します。地域の方も、ちょっと外に出て声をかけていただけると幸いです。

二〇二〇年、東京でオリンピック、パラリンピックが開催されるのは周知のことですが、それに向けて東京都教育委員会では「東京都オリンピック・パラリンピック教育」が実施されます。この教育で育成したい人間像は四つあります。

1 自己を肯定し、自らの目標を持つて、自らのベストを目指す意欲と態度を備えた人間

2 スポーツに親しみ、知・徳・体の調和のとれた人間

3 日本人としての自覚と誇りを持ち、自ら学び行動できる国際感覚を備えた人間

4 多様性を尊重し、共生社会の実現や国際社会の平和と発展に貢献できる人間

本校では、以上四つの力を備えた児童を育成すべく、今後二〇二〇年度までの五年間、段階的に継続的に教育を行つてきます。東京オリンピックが開催される二〇二〇年は、今の第一学年が第五学年を迎える年であり、あと四年です。今は、本校の同窓生である伊藤正樹選手、岩渕幸洋選手が出場します。応援をよろしくお願いします。

(生活指導主任
坂上龍介)

また、今年のリオデジャネイロ五輪では、本校の同窓生である伊藤正樹選手、岩渕幸洋選手が出場します。応援をよろしくお願いします。

(立田 康徳)